

平成25年度

6年生総合的な学習の時間 1年間の流れ 亀山市立川崎小学校

1. テーマ

つながろう！わたしたちの川崎
～地域の遺産をさぐり、地域の歴史を未来につなげよう～

2. ねらい

- 地域の遺産に目を向け、自分が追求したい課題を見つけることができる。
- 課題解決のために自分なりの追求方法を考え、問題意識を持って取り組んでいくことができる。
- 歴史博物館学芸員の話、インターネット、図書資料などの情報の中から、自分に必要な情報を得て、課題解決のために活用することができる。
- 地域学習を通して川崎のよさを見つめ直し、自己の地域へのかかわり方を考えることができる。

3. 活動

学期	主な活動	歴史博物館の支援
1	<p>(5年生)</p> <p>川崎のまちをみつめよう</p> <ul style="list-style-type: none">•「ヤマトタケル」を扱った「川崎子どもフェスティバル」に参加•「ヤマトタケル」のテーマ曲を歌い録音 <p>(6年生)</p> <p>川崎のいいところや、川崎らしさを知りたいな</p> <p>川崎に昔から伝わるもの・ことを知りたいな</p> <p>本年度のテーマ決定</p> <p>つながろう！わたしたちの川崎 ～地域の遺産をさぐり、地域の歴史を未来につなげよう～</p>	

川崎にはどんないいところがあるのだろう



能褒野神社・ヤマトタケル
能褒野王塚古墳・川崎愛児園・安楽川
川崎小の花壇・おばけトンネル
開拓記念碑・能褒野の森公園

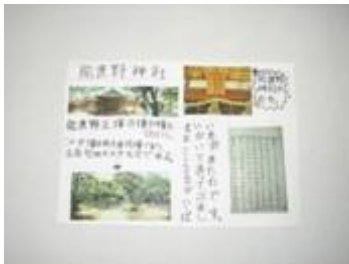
一人一人が課題を決め、調べる

川崎のいいところを調べよう



本やパンフレットで
インターネットで

川崎のパンフレットを作って見合おう



ヤマトタケルや能褒野神社について書いている子が多いな

川崎には古墳やヤマトタケルの話など、大切に残されてきたものがあるんだね

運動会の組み体操で川崎の良さを表現しよう

地域の遺産を大切に引き継いでいこうというメッセージを伝えよう

1学期に調べたけれど、むずかしい言葉もあってわかりにくいところもあったな。もっと知りたいことが出てきたよ

地域の遺産(ヤマトタケル・能褒野神社)についてさらに調べよう

- 知っていること・知りたいこと・よく分からないこと・確認したいことなど自分で整理する
- 友だち同士情報交換する
- コミュニティにあるヤマトタケルのパネルを見に行く
- 『伊勢の亀山昔ばなし』の中の「ヤマトタケルノミコト」と「オトチバナヒメ走水の入水」という話を読む

調べていると分からないことがどんどん出てくるよ

詳しく知っている人に教えてもらおう

歴史博物館の学芸員さんに話を聞こう



- 学芸員が担任にレクチャーをする
- 担任と学芸員が出前授業の打ち合わせをする

- 前もって出してもらった子どもたちの質問に対する答えを入れながら、「ヤマトタケルの謎」について学芸員が出前授業をする



- パソコンで調べても分かりにくかったことが分かって良かったです。すごく分かりやすかったです。
- ヤマトタケルの謎のことや古墳のことがよく分かりました。古墳がなぜ能褒野にあるのかもよく分かりました。

3

調べて分かったことをまとめて、みんなに伝えよう